

## 都市情報の分析Ⅱ（都市空間政策概論第7） レポート課題

担当教員名：高見淳史  
連絡先：takami@ut.t.u-tokyo.ac.jp

### 1. 課題内容

次の2つの課題から1つを選んで、レポートを作成しなさい。

#### 【課題1】

- (1) ある連続する2日間のあなたの活動・交通パターンを記録し、図表などを用いて表現し説明するとともに、それを制約する時空間制約との関係について考察しなさい。
- (2) 仮にどの時空間制約が緩和されたらあなたにとってどう望ましいかを、それによって可能になる活動・交通パターンや効用の変化などについて触れつつ説明しなさい。
- (3) その時空間制約の緩和に資する施策を（狭義の）交通施策に限ることなく挙げ、体系的に整理して示しなさい。

#### 【課題2】

パーソントリップ調査（または、アクティビティダイアリー調査でもよい）に独自の付帯調査項目をいくつか追加できるとする。どのような項目を加え、移動や活動の情報と組み合わせて分析することでどのような興味深い知見を得ることができると考えられるか、論じなさい。

### 2. 形式（分量等）

形式はA4判の用紙、分量は3ページ程度を目安とする。

### 3. 提出先・提出方法

紙媒体で、都市工学専攻事務室まで提出のこと。

### 4. 締切

2018年1月19日（金）とする。

### 5. その他

後半のGIS課題の作業成果についても別途指定の要領で提出されたい。

以上